

「おおはし里の杜」は、東京都目黒区の大橋ジャンクションの換気所屋上で実施されているビオトープ設置事業です。目黒の原風景を目指して、斜面林、草地、小川のせせらぎを再現しています。評価された主なポイントは以下の通りです。

大橋“グリーン”ジャンクション

地域本来の自然を手本にし、苗木の種類を在来種に限定してつくられたビオトープです。定期的なモニタリング調査や管理作業が行われ、樹木は本来の自然な樹形に、草地は様々な草花からなるチガヤ草地在維持されています。

都市部の緑を繋げる豊かな植生

目黒川を軸として代々木公園等周辺の緑をつなぐエコロジカルネットワークの拠点の一つとしての役割を担っており、モニタリング調査では、昆虫・水生生物や、多くの鳥類の飛来が確認されています。



在来種が維持された草地と斜面林



水生生物のすみかとなる水田